

かながわ駅伝「連覇を」

初Vメンバーが意気込み 市長訪問

横須賀

2月に行われた第72回市町村対抗「かながわ駅伝」で初の栄冠をつかんだ横須賀市代表チームのメンバーらが6日、同市役所を訪れ、上地克明市長に喜びを報告

するとともに、「連覇を狙えるのは横須賀だけ。ぜひ狙っていきなさい」と来年に向けた意気込みを語った。

かながわ駅伝は秦野市カ

ルチャールパークから相模原

市の7区間、51

・5kmのコース

で行われ、横須

賀市は2時間38

分4秒で3連覇

を目指した横浜

市に43秒差をつ

けて悲願の初優

勝を果たした。

この日は加藤



上地市長（手前右）に初優勝の選手たち＝横須賀市役所

将監督のほか、濱口直人さん（池上中3年）、滋野聖也さん（星槎道都大3年）、内田隼太さん（法政二高2年）、宮下愛音さん（三浦学苑高1年）、横山佑羽さん（同高3年）、佐藤雄基さん（専修大3年）、秋澤啓尚さん（神奈川大4年）のメンバー7人が出席。主将を務め、区間1位で優勝を飾った秋澤さんは「メンバーと積極的にコミュニケーションを取ることが心掛けた。順風満帆な陸上人生ではなかったが、続けた。」と振り返った。

（山下 徹）